

もみや特産品に 贈る人たち

～本宮納豆～



水口正海さん
智恵子さん ご夫妻
(高木字山王川原)

赤いラベルの本宮納豆をはじめ、現在9種類の商品を製造販売し、学校給食や医療機関などへも提供しています。主な販売区域は県内中通り地域で、根強いファンに支えられ、最近では宅配便の依頼も多く、県外にもその味を求めのお客様がいます。機械だけに頼らない日々

本宮市の特産品で、「一度食べると忘れられぬうま味」でおなじみの本宮納豆。その言葉どおり、豆本来の風味を損なわない、まろやかで繊細な味は、一度食べるとやめられないおいしさがあります。本宮納豆の創業は元治元年(新撰組池田屋騒動のあった年)で、現在の代表取締役、水口正海さんは5代目当主。創業当初は「水口納豆」で商いを始め、今年で143年目を迎える歴史と伝統を誇る老舗です。



製品のパッケージは機械化されていますが、秘伝の製法は代々受け継がれています

伝統の製法にこだわった、 風味豊かで忘れられぬ味

受け継がれてきた秘伝の製法で、「心をこめて製品を作ること」を心がけています」と語る水口さん。「納豆を製造するうえで大切にしていることは、大豆を蒸す段階で時間をゆっくりかけて、やわらかい蒸気を大豆に浸透させることさらに、棚式の室(むろ)で長時間じっくり熟成させ、室から出して自然乾燥でゆっくり冷ましてから冷蔵庫に入れること」だと語ります。

また、納豆や酒などの発酵製品は生き物。毎年、季節に合わせて製造を行っているとのこと。この伝統の技と丹精込めた製法が、「しよ油」だけで、十分納豆の風味がある。本宮納豆の原点です。



「伝統の味を守って、皆さんにご愛顧いただきながら、皆さこれからは、地元に着したおいし納豆を提供していきたい」と語る瞳に、5代目当主の思いが伝わる、市の特産品です。

みんなのひろば

本宮市の皆さんを紹介するページ

今日の人
加藤裕美さん
HIROMI KATO
(糠沢字光が丘)



私の随想録

「朝の散歩」

私は、糠沢の光が丘に住んでいます。家族は夫と子ども二人、そして愛犬ビンゴです。今日は、ビンゴとの毎朝の散歩コースを紹介します。団地を抜け、三春街道の信号を西に下ると安達太良の山並みが見えます。天気や時間で変わる山の色合いが、私は

昨年腰を痛め、これまで体に気を付けて静養してきた。病気になって改めて地域の人たちとのつながりの大切さや、健康の大切さ、ありがたさが分かったと語る裕美さん。これからは地区の皆さんとバレーボールをするのを楽しみにしています。健康のありがたさを感じながら写真の愛犬ビンゴと散歩を楽しむさわやかお母さんである。

好きです。すぐに右に折れると、生い茂った葉っぱで覆われたトンネルが五本。特産物のとろろ芋の畑です。春から老夫婦が手入れしていたのをよく見かけていました。パイプを埋めたり、アーチを作ったり大変な仕事ですね。もうすぐ収穫のようです。

少し下ると、伸び放題の桑の木が見えます。昔はこの辺も養蚕が盛んだったのでしよう。私の実家も以前は養蚕をしていました。幼い頃は繭(まゆ)の出荷の帰りにお菓子やアイスを買ってきてくれるのを楽しみにしていたものです。十字路を左に曲がり、三春街道を上る頃には、私もビンゴも息が切れます。我が家に戻り、ビンゴがおいしそうに水を飲み、30分ほどの朝の散歩は終了です。

そして私は、「今日も頑張るかー」という気持ちになれるのです。また、この自然がいつまでも変わらないまま置いてほしいと思います。◇◇◇◇◇ 来月は、国分俊也さん(本宮字兼谷)の予定です。

保育所・幼稚園紹介 こどものひろば 【白沢保育所】

園児数：67人
住所：本宮市糠沢字五味内211
電話：44-3117



収穫したかぼちゃに大喜びの子どもたち「とってもおいしそうだね」

本宮市の東に位置した高台にある白沢保育所では、0歳児から3歳児までの67人の子どもたちが元気に通所しています。毎日、その子どもたちのにぎやかな笑い声が保育所中に響いています。一番小さい0歳児のちゅうりつ組。8人みんなが歩けるようになり、お部屋の中をヨチヨチヨチ。ペンギンさんの大行進。1歳児のすみれ組は18人の大家族。食事とトイレとおしゃべりの勉強中。外あそびと乳母車でのお散歩が大好きです。2歳児のたんぼ組。にぎやかな16人。やりたいことがいっぱいあってみんなが自分の好きなところで遊んでいます。みんなを集めるのに、先生はいつも大変！一番大きな3歳児はさくら

組。元気いっぱい25人。男の子はいつもエンジン全開、女の子はおしゃまさん。本当は甘えん坊なのに、おにいちゃん・おねえちゃん頑張って頑張っています。自然にも恵まれ、広々とした園庭には、元気な子ども達のほかに、バツ・カエル・ダンゴ虫・トンボ・かなちよろ：虫さん達とは大の仲良しお友達。一緒に遊んだり走りまわったりしています。その園庭の隅にある畑には、さくら組の子どもたちが、5月に、きゅうり・トマト・ピーマン・かぼちゃの夏野菜とさつまいもの苗を植えました。自分たちで植えた苗が大きくなる様子を愛おしく見ながら、その変化に一喜一憂し、収穫を楽しんでいます。「せんせい、トマト赤くなつたよ。」「ピーマン大きくなつたね。」「かぼちゃがブランコのとこまでびてきたよ。」

その野菜たちはすぐにおいしい給食に大変身。普段、野菜嫌いな子どもたちも自分たちで育て、収穫したトマト・ピーマンは食べられます。「こつともおいしい。」つて、まさに食育そのものです。さつまいもの葉も大きくなり、10月の芋掘りが今から楽しみです。戸外で思いっきり走りまわり野菜をたくさん食べて元気もりの子どもたち。これから運動会の練習も始まります。またまた楽しみます。そんなかわい子どもたち。のいる白沢保育所。園庭から見える安達太良山の絶景と子



「見て見て、私たちの顔より大きなかぼちゃがとれたよ」

どもたちの笑顔を、みなさんぜひ見に来てください。かわい子どもたちと職員一同、お待ちしております。

FM Mot.Com 秘情報

あの声は、私です...

《パーソナリティ紹介》

- ◆ラジオネーム 寝グセ頭
- ◆本名：徳永耕太さん
- ◆出身：南会津町
- ◆趣味：音楽全般、ゲーム、ウルトラマン (コーラスバンド「GHOST」のトップコーラスを担当)

◆担当番組：「ゴーストマスター」 (毎週土曜日 午後8時30分から)

◆リスナーに一言：ラフな感じでやっているつもりなので、気軽に聞いてやってください。メールやファックスを送っていただけたら、涙を流して喜びます。(笑)